

地域密着型サービス運営推進会議の記録

会議名称 : 第 96 回 (通算回数)【令和 4 年度 第 2 回】運営推進会議
 定例 臨時 その他 ()

事業者名 : 社会福祉法人ふくふく会

事業所名 : グループホームみやび

サービス種類 : 認知症対応型共同生活介護 介護予防認知症対応型共同生活介護

会議開催日時 : 令和 4 年 7 月

会議開催場所 : 新型コロナウイルス感染拡大防止の為、メール・郵送などで報告

《運営推進会議出席者》

構成区分	職種等
利用者の家族	
地域住民の代表	地域住民
羽曳野市職員	高年介護課
知見を有する者	歯科医院理事長・元他市 GH 管理者

《事業者出席者》

施設長
管理者
計画作成担当者

令和4年5月1日～6月30日

1. 入居者・短期利用者状況

・各階の利用者状況【定員27名】(6月末日の状況)

	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均	□性別
2階		4	1	3	1		9	2.1	男性 3名
3階		2		3	2	2	9	3.2	女性 23名
4階		3	1	4			8	2.1	□年齢
計		9	2	10	3	2	26	2.5	72歳～103歳 平均87歳

・認知症高齢者の日常生活自立度

	～Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	Ⅴ	計	Ⅲ以上
2階		1	4	1	3			9	4
3階				2	4	3		9	9
4階	1		4		3			8	3
計	1	1	8	3	10	3		26	16

・入居、退居状況

退居 5月1名 90歳男性(4F) 6月1名 89歳女性(4F)

・短期利用

--

・入院状況

4月14日～5月6日 85歳女性(2F) 左人工股関節置換術
5月7日～5月26日 89歳男性(4F) 尿路感染 脱水
5月18日～5月28日 91歳女性(4F) 尿路感染 脱水疑い
5月31日～6月10日 89歳女性(4F) 腎機能障害

2. 活動状況報告

・医療関係

【定期診療】
ヤスダクリニック(2回往診/月) 上野山歯科医院(1回往診/月・1回口腔ケア指導/月) 城山病院(1回受診/3ヶ月)
【不定期診療】
5月: 富田林病院(尿路感染、脱水) 上野山歯科(義歯の調整) ヤスダクリニック(体調不良、誤嚥性肺炎疑い) 城山病院(体調不良、腎機能障害) はびきの医療センター(尿路感染 脱水疑い)
6月: 上野山歯科(歯痛、義歯の調整、義歯の作成) ヤスダクリニック(体調不良) 城山病院(検査(腹部CT))

・行事等活動報告

【全体行事・クラブ活動・ボランティア受け入れ】

5月：中止
6月：中止

【フロア行事】			
なごみ村	外出場所	食事	人数
5月フロア行事	BBQ、宅配パーティー		
6月24日	近つ飛鳥の里 太子		9
6月フロア行事	誕生日会、宅配パーティー		
しあわせ村	外出場所	食事	人数
5月フロア行事	こどもの日		
6月22日	藤井寺方面ドライブ		2
6月23日	藤井寺小山ドライブ		2
6月フロア行事	流しそうめん、テラスかき氷		
ほのぼの村	外出場所	食事	人数
5月フロア行事	誕生日会		
6月24日	千早赤阪村方面ドライブ		5
6月26日	滝谷不動		5
6月30日	奈良県香芝方面ドライブ		5
6月フロア行事	新規入居者歓迎会		

みやび> フロア間の交流や散歩、6月からはドライブなど、コロナウイルス感染状況などしながら、徐々に以前行っていた活動を再開していましたが、7月に入りコロナウイルス新規感染者数が急増し、再び活動についてはフロア行事と散歩以外中止する事となりました。感染対策を徹底しながら、その中で、出来る事をしていきたいと考えています。

・ひやりハット等 ※原因が特定されない痣、内出血、傷、表皮剥離等をボディーチェックとして報告

フロア	月	ひやりハット	エコ	急変報告	ボディーチェック
なごみ村	5月	38件	15件	なし	1人・3件(剥離、搔き傷)
	6月	60件	9件	なし	4人・4件(搔き傷、裂傷)
しあわせ村	5月	75件	19件	2件	3人・3件(剥離1件)
	6月	38件	10件	なし	1人・1件
ほのぼの村	5月	11件	13件	2件	2人・2件(剥離1件)
	6月	24件	13件	1件	1人・1件

・事故報告

フロア	月 / 件	種別	場所	内容・対策など
なごみ村	5月 0件			
	6月 4件	転落	トイレ	排泄中、ナースコールが鳴り、訪室すると便座と壁の間に挟まっている。
		転倒	トイレ	トイレより声がし扉開けると扉側を頭にして仰臥位で倒れているのを発見する。
		落葉	フロア	フロア床に1錠薬が落ちているのを発見する。
		転倒	トイレ	排泄後ズボンを上げようとしバランス崩し倒れそうになられ、スタッフ腕を掴むも間に合わず右下に押し車と共に転倒される。
しあわせ村	5月 0件			
	6月 1件	転倒	居室	音がし、職員訪室するとベッド横床に倒れているのを発見する。
ほのぼの村	5月 1件	怪我	居室	移乗時にベッド柵にて右前腕部が当たる。
	6月 0件			

・研修

【OJT・内部研修】			
6月13日	感染症(新型コロナウイルス)対応に関する訓練		10名参加
6月19日	感染症・食中毒についての研修		なごみ村 5名参加
【研修等受け入れ】			
なし			

・地域交流等 中止

・その他

【職員入退職・異動状況】			
6月	入職 1名 40代女性	退職 1名 40代女性	
【介護相談員】 中止			

みやび>

大阪府での新規コロナウイルス感染者数が急増し、介護施設にも面会の自粛要請がでるなど、感染対策の徹底が求められています。その為、7月より再開していた家族様の面会を再び控えていただく事にな

り、他の活動についても、ほとんど中止しています。5月から様子をみながら、徐々に活動を再開していたところだったので、非常に残念であり、入居者の方への影響を懸念しますが、感染対策と並行し、その中で出来る事をしていきたい考えではあります。

また、7月に入り職員にも家庭内感染によるコロナ陽性者がでしたが、そこから、施設内に感染者が出る事はなく、現在はその職員も回復し、現場に復帰しています。そういった現状ではありますので、コロナに感染しないように対策するのはもちろんですが、入居者の方だけでなく、職員がコロナに感染した場合の対策も同時に考え、マニュアル作成や勉強会など実施し、何かあった時でも動けるように取り組んでいます。

6月に外部評価を受け、その結果をホームページ上に載せております。また評価委員の方からコロナの影響で、運営推進会議を書面のやり取りだけになってしまっているの、こちらからの質問事項を記載した用紙と、返信用封筒を同封し、意見のやり取りができる工夫をしてはどうかとの提案をいただきましたので、今回より実施させていただいております。

今回、みやびからの質問事項に対しての、返答がございましたので、下記に載せさせていただきます。

みやび> コロナ禍であり、高齢者施設として、入居者の方が屋外に出る事は、世間の方からみて、どう感じるのか。現場の職員の中には「マスクや消毒などの感染対策を行い、密にならないような場所や時間帯を選び、出かける事で、感染するリスクは低くなるので、大丈夫だと思うが、世間の目からみれば、また違った感覚で捉えられるのではないかと心配する声があります。

意見> 「高齢者施設として」といっても、みやびは皆さん家族のように過ごしている場所だと思います。たしかに大人数でさわがしく出かけるのは違うと思いますが、少人数のグループ分けしたり、出来る限りの工夫をしたうえで、積極的に外出して良いのではと思います。そして、周りからの見え方も多少気になるかと思いますが、1番はご本人、ご家族の方の希望や要望のところを優先して、ご判断いただくのが良いのではと思います。

みやび> 貴重なご意見ありがとうございます。いただいた意見を現場の職員に伝え、今後の対応の参考にさせていただきます。

次回開催予定 令和4年 9月20日(火) 14:00~15:30 開催予定